

〔東御市版〕

災害時 支えあい 台帳

災害時 支えあい マップ

作成・活用の手引き



東御市社会福祉協議会

地域福祉係

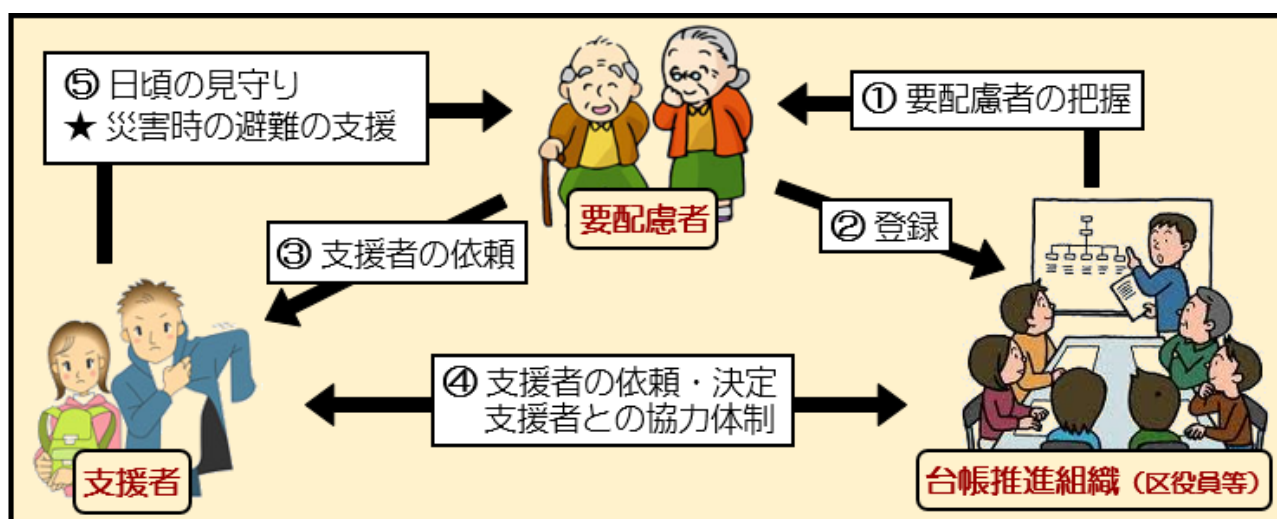
## 目 次

|                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 災害時支えあい台帳とは    | P2               |
| 2. 作成の流れ          | P3               |
| 3. 台帳にかかわる推進組織    | P4               |
| 4. 台帳に関する様式（申請書等） | P4               |
| 5. 区民への周知         | P5               |
| 6. 要配慮者の把握        | P5               |
| 7. 避難支援者の選定       | P6               |
| 8. 台帳の取りまとめ方法     | P6               |
| 9. 事業要綱の作成        | P6               |
| 10. 日ごろの見守り活動について | P6               |
| 11. 災害時支えあいマップの作成 | P7               |
| 12. 台帳・マップの更新について | P7               |
| 13. さいごに          | P7               |
| 参考資料（関連様式）        | P8 ~             |
| ・説明用手引き（チラシ）      | … P8             |
| ・区民用文書（回覧・依頼文等）   | … P10            |
| ・登録申請書            | … 13P 、 支援者用チラシ  |
| ・要綱（案）            | … 16P 、 完成台帳（見本） |
|                   | … 19P            |

# 1. 災害時支えあい台帳とは

近年発する自然災害。災害時支えあい台帳は、地域の支えあいの体制づくりにより、災害時の被害を少しでも減らそうとするものです。

具体的には、災害時に避難所等への移動に支援を要する方（①要配慮者）を区が把握し、地域内でその方の避難支援や安否確認などを行う方（②支援者）を決めます。また台帳作成や支援者の調整は、区関係者等（③推進組織）が行い、情報は区関係者、支援者、消防団、行政、社会福祉協議会などが必要に応じて共有します。



※台帳の作成方法や内容については、取り組む区によって異なります。そのため、この手引きは、ひとつの参考例としてご覧いただけましたら幸いです。

## ◆ 台帳にかかわる人について

### ① 要配慮者 とは

災害時に自力又は家族の力だけでの避難が困難で、地域の手助けを必要とする高齢者や障がい者の方々をいいます。

- 〔例えば…〕 ◆ 膝・腰の痛みなどにより一人での歩行が困難な方  
◆ 身体や知的、精神の障害により支援が必要な方など



### ② 支援者 とは

要配慮者の隣近所の方などで、日頃の見守り活動や災害時の情報伝達や避難支援などを可能な範囲で手助けしていただく方です。



### ③ 災害時支えあい台帳推進組織 とは

区三役、民生児童委員、福祉運営委員、消防団などの区の関係者で構成され、台帳の作成や更新、支援者の調整などの活動を行います。

## 2. 作成の流れ

台帳の作成には、住民の皆さんの協力が欠かせません。特に、その地域の事情をよくご存知の区関係者の皆さんにより、その地域に合った台帳のあり方をご検討いただくことが、とても大切です。

台帳の作成には、主に次のような流れが想定されます。

### “災害時支えあい台帳の進め方”

#### ① 推進組織の立ち上げ



台帳は、組織的・継続的に進めていく必要があります。そのため、日頃から地域で顔を合わせており、協力体制が組める人々による推進組織が不可欠です。構成員は地域の実情に合わせ、区関係者、民生児童委員、消防団などが想定されます。

#### ② 災害時支えあい台帳の取り組み方法の検討



対象者の検討や、申請様式の検討、登録方法（申請書の配布・回収）の検討、情報の管理方法の検討などを決定し、継続した取り組みになるよう要綱を作成します。

#### ③ 地域への広報啓発



災害時支えあい台帳の趣旨や内容を地域の方に知ってもらいましょう。  
・チラシを配布・回覧などの方法も効果的です。



#### ④ 災害時支えあい台帳への登録希望者の取りまとめ



文書配布日や回覧などを活用してチラシや申請書を配布します。  
・記入済みの申請書は専用封筒に入れ、支区長・組長の協力などにより回収します。

#### ⑤ 要配慮者と支援者及び支援方法の決定



・提出された申請書に基づき、要配慮者の検討及び決定、台帳化を行います。  
・申請の無かった方への確認。支援者の決定を行います。  
・要配慮者の身体等の状況に配慮した災害時の個別避難支援計画を作成します。

#### ⑥ 今後の取り組み

台帳を有効活用するためには、訓練を行うことも重要です。また、台帳の情報を地図に落とし込んだ「支えあいマップ」も、地域の状況をひと目で把握するためには有効です。また、続的な運用には、継続的な啓発活動や更新作業が欠かせません。



### 3. 台帳にかかわる推進組織の委員の選定

台帳の作成は、組織的に継続的に行っていくことが求められます。そのため推進組織により作成・更新作業を行うことが望まれます。推進組織の構成員は、区民から提出される申請書の内容を目にすることから、ある程度、範囲を定める必要があります。

区の実情に合わせ、検討しましょう。

#### 【 推進組織の委員例 】

区三役員、民生児童委員、消防団長、福祉運営委員長  
ボランティア団体長、支区長、高齢者クラブ会長、他



### 4. 台帳に関する様式（申請書等）

台帳の様式は、社会福祉協議会が参考例として保有しています。この例を参考に、区の推進組織において、その区にあった様式（内容）をご検討ください。また、様式の修正等には、社会福祉協議会の職員が相談に応じ、協力することができますので、お声掛け下さい。

台帳作成・更新に関する様式には、下記のようなものがあります。

#### ① 周知チラシ〔P8〕

#### ② 区民への周知文書、依頼文書〔P10〕

台帳の作成・更新を行うことや、その仕組みや内容などを、区民へ周知するため、また申請を依頼する際に使用します。

#### ③ 申請書・個別支援計画書〔P13〕

申請書は、要配慮者のどのような情報を台帳に盛り込むのか、必要性を検討しながら、記入内容を決定します。

#### ④ 支援者用パンフレット〔P15〕

支援者の注意点のほか、自分が支える要配慮者の氏名等を記入。

#### ⑤ 要綱〔P16〕

継続的な取り組みとなるよう、取り組み内容を要綱として整えます。

#### ⑥ 災害時支えあい台帳（まとめ台帳）〔P19〕

提出された申請書を見やすく一覧表にまとめます。

## 5. 区民への周知

台帳作成の取り組みが地域で始まることを、区民の皆さんへお知らせすることは、とても重要です。区民1人1人が、この事業を理解し、協力できる体制づくりが望まれます。



そのためにも、回覧や集会の場などを用いて“①取り組みが始まること”や、“②申請者を募ること”を区民の皆さんへお知らせしましょう。

その際には、回覧文書だけではなく、チラシなど、視覚・感覚的にわかりやすい資料もあわせて配布するのが効果的です。

## 6. 要配慮者の把握

要配慮者については、高齢者、障がい者、妊婦、一時的な怪我人など、様々な人が想定されます。そのことから、全世帯に周知し、必要に応じて申請を受けることが基本となります。しかし、場合によっては「～歳以上の高齢者宅、障がい者宅」など、範囲を絞った声掛けを行うことも可能です。ただ、このような取り組みが区内で行われるという“周知”については、回覧等で全世帯に行うことが望ましいでしょう。

要配慮者の把握に必要な文書等は、一般的に次のようなものです。

★依頼文 ★取り組みのチラシ ★申請書 ★提出用封筒

支区長・組長等の手を借りて全世帯へ、これらを配布します。

(市の文書配布日などに合わせると負担軽減を図れます)

登録希望者は、申請書を記入し、組長へ提出、組長→支区長→区長という手順で回収します(区によって異なります)。

回収した申請書は、推進組織で開封し、まとめます。その際、“推進組織から見て要配慮者としての登録が必要だと想定されるものの、申請書の提出がなかった方”については、推進組織によって申請の意思確認を行うことも必要です。(申請書が書けない、取り組みを知らない、文書が理解できない、などの理由から提出されなかった事も想定できます)

## 7. 避難支援者の選定

要配慮者の支援者は、災害時を想定し、できるだけ要配慮者のご近所の方である事が望ましいです。要配慮者の方が提出する申請書には、「支援者」の欄があります。要配慮者本人が、近所の方の了解を得て、支援者として直接依頼した場合は、記入された状態で提出されます。しかし、記入がない場合は、推進組織で、本人の意向を確認しながらご近所の方から支援者として協力いただける方を調整の上、記入します。

## 8. 台帳への取りまとめ方法

提出された申請書をただ綴っておくだけでは、どの住民から申請があり、誰が支援者なのかを即座に探し出すことは困難です。要配慮者名や状況、緊急連絡先、支援者について一覧にし、わかりやすくまとめて管理すると、いざという時に活用しやすくなります。

## 9. 事業要綱の作成

事業に取り組む意義や、取り組む内容などについて、要綱にまとめておきましょう。また、区民への周知方法や申請の募り方等、具体的な内容をまとめておくことも大切です。それによって、次の更新を担う関係者が事業の概要をつかみやすく、継続的な取り組みが見込まれます。

## 10. 日ごろの見守り活動について

災害時支えあい台帳は、あくまでも災害時の安否確認や避難支援を想定した取り組みです。しかし、区によっては「災害時に困る人は、日常生活でも困っている」との考え方から、日ごろの見守り活動につなげて考えているケースもあります。その点もあわせて検討することで、地域にとってより有益な物となる可能性もあります。

## 1 1. 災害時支えあいマップの作成

災害時支えあいマップは、地域の一配慮者とその支援者の関係を地図に落とし込み、視覚的にわかりやすくまとめた物です。それに加えて、地域の避難場所や危険箇所を記すことで、より実用的なマップになるといえます。一配慮者の記されたマップは、原則として災害時の使用が想定されます。したがって、支えあい台帳の保管者が、マップも合わせて保管しておくことが想定されます。また、災害時を想定し、大きなサイズの物を1枚作成しておくこともより実用的な方法として考えられます。



## 2. 台帳・マップの更新について

地域の要配慮者の状況は、毎年変化するものです。台帳・マップについても、常に最新情報をまとめることで、災害時に有効活用されます。

更新は毎年の作業となるため、なるべく負担を少なく、シンプルに行える方法を検討していく必要があります。

## 1 3. さいごに

支えあい台帳は、地域の協力により、災害時の被害を少しでも減らそうとするものです。地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### 参考資料（関係様式）

ここからは、関連する様式一覧になります。参考にご覧ください。



# 〇〇区「災害時支えあい台帳」の手引き

近年、各地で自然災害が発生し、高齢者や障がい者などが相次いで被災されており、災害に対する支援体制の見直しが行われています。

## ◆ 災害時支えあい台帳とは



災害発生時、避難所等への移動に支援を要する方(①要配慮者)に区へ登録していただき、あらかじめ地域内でその要配慮者の避難支援や安否確認などを行う方(②支援者)を決めておきます。台帳作成や支援者の調整は、区の支援関係者等(③災害時支えあい台帳推進組織)が行い、情報は区、支援者、民生児童委員、消防団、行政、社会福祉協議会などが必要に応じて共有します。



## ◆ 台帳にかかわる人について

### ① 要配慮者とは

災害時に自力又は家族の力だけでの避難が困難で、地域の手助けを必要とする高齢者や障がい者の方々をいいます。

〔例えば…〕 ◆ 膝・腰の痛みなどにより一人での歩行が困難な方  
◆ 身体や知的、精神の障害により支援が必要な方 など



### ② 支援者とは

要配慮者の隣近所の方などで、日頃の見守り活動や災害時の情報伝達や避難支援などを可能な範囲で手助けしていただく方です。



### ③ 災害時支えあい台帳推進組織とは

区四役、民生児童委員、組長などの区の関係者で構成され、台帳の作成や更新、支援者の調整などの活動を行います。



## ◆ 要配慮者の登録方法について

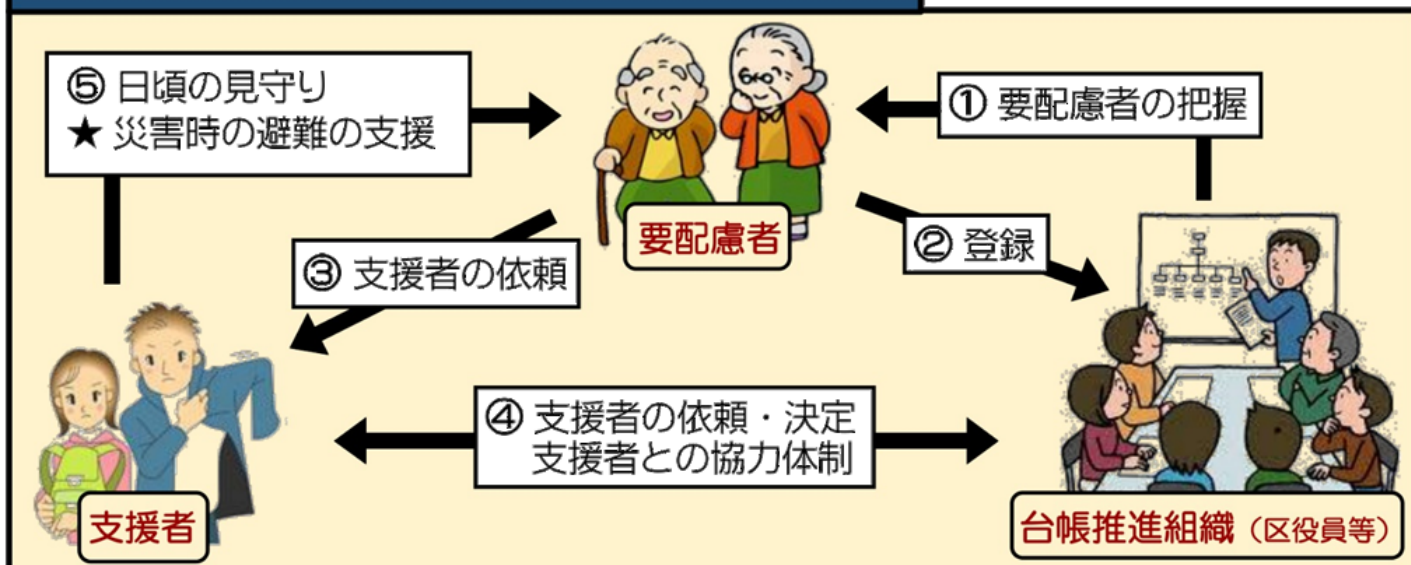
1. 登録申請書を各ご家庭へ配布します。
2. 申請を希望される場合は、申請書に必要事項をご記入ください。
3. 記入した申請書は、封筒に入れて組長へ提出してください。
4. 推進組織によって支援者の調整や申請内容の台帳化を行います。



※詳しいスケジュールは、後日お知らせいたします。

# 災害時支えあい台帳の登録は、本人の自由意志です

## ◆ 災害時支えあい台帳づくりの流れ



## ◆ 更新 について

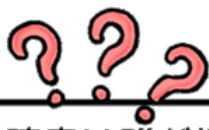
作成した台帳については、推進組織により毎年 1 回の更新を行います。



## ◆ 区民の皆さまへ

この活動は、地域の支えあいにより、災害時の被害を少しでも減らそうとするものです。避難に手助けを必要とされている方が地域にいらっしゃることをご理解いただき、支援者として依頼があった場合には、ご協力をお願いいたします。

## ◆ よくある質問



問1. 支えあい台帳の申請書は誰が提出するのですか？

答. 災害時の避難に手助けを必要とする方で、支えあい台帳の主旨に賛同し、登録を希望される方のみご提出をいただきます。

問2. 自分の支援者は誰になりますか？

答. 隣近所で依頼できる方がいる場合、その方のご了解の上、申請書の支援者欄にその方のお名前をご記入ください。特に依頼する方がいない場合は空欄でご提出いただき、後日、支援組織で調整いたします。

問3. 支援者として依頼があったのですが、何をすれば良いですか？

答. 災害が発生した際、自身や家族の安全を確保した上で、要配慮者の避難支援を行います。また、可能な範囲で日常的な見守りも行います。



## 〇〇区「災害時支えあい台帳」の作成について（お願い）

日頃は、区政の推進にご理解とご協力を賜わり感謝申し上げます。

さて、近年、全国で自然災害が多発しており、東御市においても、令和元年の台風19号災害は、私たちの生活に大きな影響をもたらしました。この経験から、災害時には、地域住民が助け合い、安否確認や避難支援を行うことが大変重要だと言われております。

〇〇区においても、災害時に高齢者や障がい者等の皆さまを円滑・迅速に、支援できる体制を整えることが必要と考えております。つきましては、下記のとおり、区内の支援体制づくりを進めてまいりますので、区民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

記



### <今後の取り組みについて>



災害時支え合い台帳づくり推進組織（区役員、民生児童委員、消防団など）が中心となり、市福祉課・社会福祉協議会の協力のもと、「災害時支えあい台帳」による災害時の支えあい体制を検討します。



「災害時支えあい台帳」へ登録を希望する場合、申請書により登録を行います。申請書は、組長により各家庭に配布されます。記入が終わった申請書は、組長へご提出ください。その後、区長へ届けられます。



提出された申請書をもとに、区の支えあい体制を取りまとめ、災害時に周囲の手助けを必要としている高齢者や障がい者の皆さま等の安否確認や避難支援に向けた継続した活動につなげます。

以上のような災害時の支援体制を整えることで、少しでも安心して暮らせる地域づくりを目指してまいります。今後とも区民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

区民各位

〇〇区長

## 〇〇区「災害時支えあい台帳」の作成について（依頼）

日頃は、区政の推進にご理解とご協力を賜わり感謝申し上げます。

さて、近年、全国で自然災害が多発しており、東御市においても、令和元年の台風19号災害では、私たちの生活に大きな影響をもたらしました。この経験から、災害時には、地域住民が助け合い、安否確認や避難支援を行うことが大変重要だと言われております。

〇〇区においても、災害時における区民の支え合い活動を検討し、下記のとおり「災害時支えあい台帳」（別紙）を作成することといたしました。

より安心して暮らせる地域をつくるために、皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

### 記

#### <災害時支えあい台帳への申請（登録）の流れ>

災害時に支援をお願いしたい方（希望者）は遠慮なく、「申請書」へご記入の上、封筒に入れて封をし、・・月・・日（・）までに、組長へ提出してください。申請書は組長により区長へ提出されます。



申請書を提出された方（要配慮者）を支援する「支援者」は、後日、区役員と当事者の方々との調整のもとで決定します。  
※支援者の希望がある場合は、申請書の支援者欄にご記入ください。



地域で災害が発生した場合には、この台帳をもとに初動時の「安否確認」や「避難支援」が行われます。



この台帳は、災害時の支援体制を平常時から整えておくことで、安心して暮らせる地域を目指すものです。今後とも区民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

ご不明な点がありましたら、区長までご連絡をお願いします。

## 〇〇区「災害時支えあい台帳」の更新について（依頼）

日頃は、区政の推進にご理解とご協力を賜わり感謝申し上げます。

さて、近年、全国で自然災害が多発しており、東御市においても、令和元年の台風19号災害では、私たちの生活に大きな影響をもたらしました。この経験から、災害時には、地域住民が助け合い、安否確認や避難支援を行うことが大変重要だと言われております。

〇〇区においても、「災害時支えあい台帳」を作成いたしました。この台帳を効果的に運用するためには、定期的な見直し作業を行うことが重要です。

つきましては、下記の方法により台帳の更新作業を行いますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

### 記

#### <災害時支えあい台帳への申請（登録）の流れ>

災害時に支援をお願いしたい方（希望者）は遠慮なく、「申請書」へご記入の上、封筒に入れて封をし、・・月・・日（・）までに、組長へ提出してください。申請書は組長により区長へ提出されます。

※申請済みか不明な場合や、前の申請内容を変更する場合も提出してください。



申請書を提出された方（要配慮者）を支援する「支援者」は、後日、区役員と当事者の方々との調整のもとで決定します。

※支援者の希望がある場合は、申請書の支援者欄にご記入ください。



地域で災害が発生した場合には、この台帳をもとに初動時の「安否確認」や「避難支援」が行われます。



この台帳は、災害時の支援体制を平常時から整えておくことで、安心して暮らせる地域を目指すものです。今後とも区民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

ご不明な点がございましたら、区長までご連絡をお願いします。



# 〔〇〇区〕災害時支えあい台帳登録申請書

令和 年 月 日

＜申請先＞ 区長 様

提供した情報は、区関係者や市、社会福祉協議会、消防、警察へ必要に応じて提供されることを承諾します。また情報は、平常時は区長及び副区長が保管し、災害時には、区の支えあい活動に使用されることを承諾します。（氏名欄に記名の上、ご捺印ください）

※ 代理者が記入した場合： 記入者 住所 氏名 印

|                 |                                      |                                         |     |           |                    |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------------------------|-----|-----------|--------------------|
| 要配慮者<br>(本人の情報) | 住 所                                  | 東御市<br>支区 組                             |     | 電 話       | (携帯 )              |
|                 | フリガナ<br>氏 名                          | 印                                       | 男・女 | 年 齢       | 大正・昭和・平成<br>年生まれ 歳 |
|                 | 家族構成                                 | ① 1人暮らし ② 昼間のみ1人 ③ 高齢者のみ世帯<br>④ その他 ( ) |     |           |                    |
|                 | 身体状況<br>(避難の際に不安なこと)                 | 例. 身体の状態や、杖・車いす等の使用を記入してください。           |     |           |                    |
| 支援者             | ※ 隣近所で支援をお願いできる方がいる場合、了解を得た上でご記入ください |                                         |     |           |                    |
|                 | 氏 名                                  | 本人との関係                                  |     | 連絡先（電話番号） |                    |
|                 |                                      | 隣近所・親族 ( )<br>その他 ( )                   |     |           |                    |
|                 |                                      | 隣近所・親族 ( )<br>その他 ( )                   |     |           |                    |
| 緊急連絡先<br>(親族等)  | ※災害時（緊急時）に使用する連絡先（家族・親族）をご記入ください     |                                         |     |           |                    |
|                 | 氏 名                                  | 本人との関係                                  |     | 連絡先（電話番号） |                    |
|                 |                                      | 親族 ( )<br>その他 ( )                       |     |           |                    |
|                 |                                      | 親族 ( )<br>その他 ( )                       |     |           |                    |
| 備考              | ※この欄は、上記以外の事項などを自由に記入してください。         |                                         |     |           |                    |

【 個別避難支援計画 】 ※これより下は区で記入しますので記入しないでください。

避難場所：〔 一次避難： 二次避難： 〕

避難時の個別取り決め事項：〔 無 ・ 有： 〕

その他・特記事項〔 〕



# 〔〇〇区〕災害時支えあい台帳登録申請書 <例>

令和 〇 年 〇 月 〇〇 日

<申請先> 区長 様

提供した情報は、区関係者や市、社会福祉協議会、消防、警察へ必要に応じて提供されることを承諾します。また情報は、平常時は区長及び副区長が保管し、災害時には、区の支えあい活動に使用されることを承諾します。(氏名欄に記名の上、ご捺印ください)

※ 代理者が記入した場合 : 記入者 住所 氏名 印

|                  |                                      |                                                                                                    |  |           |                               |
|------------------|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----------|-------------------------------|
| 要配慮者<br>(ご本人の情報) | 住所                                   | 東御市 〇〇 〇〇〇-〇〇<br>〇 支区 1 組                                                                          |  | 電話        | 64-1234<br>(携帯 090-0000-0000) |
|                  | フリガナ氏名                               | 東御 太郎 印                                                                                            |  | 男・女       | 年齢                            |
|                  |                                      |                                                                                                    |  |           | 大正・昭和・平成<br>8 年生まれ 85 歳       |
|                  | 家族構成                                 | ① 1人暮らし ② 昼間のみ1人 ③ 高齢者のみ世帯<br>④ その他 ( )                                                            |  |           |                               |
|                  | 身体状況<br>(避難の際に不安なこと)                 | ・足腰が悪いので、<br>段差で転ばないように手助けをお願いしたい。<br>・歩く速度はゆっくり。<br>・耳が少し聞こえにくい。<br>例. 身体の状態や、杖・車いす等の使用を記入してください。 |  |           |                               |
| 支援者              | ※ 隣近所で支援をお願いできる方がいる場合、了解を得た上でご記入ください |                                                                                                    |  |           |                               |
|                  | 氏名                                   | 本人との関係                                                                                             |  | 連絡先(電話番号) |                               |
|                  | 浅間 歩                                 | 隣近所・親族 ( )<br>その他 ( )                                                                              |  | 64-0000   |                               |
| 緊急連絡先<br>(親族等)   | ※災害時(緊急時)に使用する連絡先(家族・親族)をご記入ください     |                                                                                                    |  |           |                               |
|                  | 氏名                                   | 本人との関係                                                                                             |  | 連絡先(電話番号) |                               |
|                  | 上田 次郎                                | 親族 ( 長男 )<br>その他 ( )                                                                               |  | 70-0000   |                               |
|                  | 小諸 花子                                | 親族 ( 長女 )<br>その他 ( )                                                                               |  | 80-0000   |                               |
| 備考               | ※この欄は、上記以外の事項などを自由に記入してください。         |                                                                                                    |  |           |                               |

【 個別避難支援計画 】 ※これより下は区で記入しますので記入しないでください。

避難場所：〔 一次避難： 二次避難： 〕

避難時の個別取り決め事項：〔 無 ・ 有： 〕

その他・特記事項〔 〕



# 〔〇〇区〕 災害時支えあい台帳

## 要配慮者の支援者になられた方へ

〇〇区災害時支えあい台帳の支援者として、ご協力をいただき、ありがとうございます。災害が発生した場合などに、支援者として活動していただく際の流れや、注意点などについて、下記のとおりご確認ください。

地域の安心・安全のため、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



### 1. 災害時の対応

#### 〔災害の発生が予想される場合〕

##### ● 要配慮者の確認

大雨等が予想されたら、改めて自分が誰の支援者か、確認しましょう。



##### ● 要配慮者との意識の共有

災害の発生に警戒が必要な場合、事前に要配慮者の方と連絡を取り、状況の確認や避難場所の確認等を行いましょう。



#### 〔災害が発生した場合〕

※実際の活動は、被災状況に応じて安全に配慮して行いましょう。

##### ● 自分・家族の安全確保 (優先事項)

災害時は、身の回りの安全確保が最優先です。その確認が終わった後、要配慮者の安否確認などに移りましょう。



##### ● 安否確認活動

要配慮者の状況を確認します。状況によっては、電話等での確認も検討しましょう。

##### ● 避難支援活動

避難所への避難が必要と判断された場合、要配慮者に寄り添いながら支援をしましょう。  
※避難支援は、区防災組織と連携の上で行いましょう。



### 2. 日ごろからの活動

##### ● 見守り・声かけ・安否確認

- ・郵便受けの確認
- ・カーテン開閉の確認
- ・さりげない声かけ



### 3. 支援者としての注意点

- 倒壊・浸水した建物に入る
- 豪雨の中、安否確認に出るなど



**危険を伴う活動は行わない**

・必要なら救助を要請しましょう。

私が支援するのは…

〔 支区 〕 要配慮者： さん

☎ 電話番号： \_\_\_\_\_

〔支援者： \_\_\_\_\_〕  
(ご自分の氏名)

〔 記入日： 令和 年 月 日 〕

# 「〇〇区災害時支えあい台帳」実施要綱

## 1 趣旨

近年、各地で自然災害が発生し、高齢者や障がい者などが相次いで被災されており、災害に対する支援体制の見直しが行われています。

「〇〇区災害時支えあい台帳（以下、台帳）」は、災害時に支援を要する方（要配慮者）を区へ登録し、あらかじめ地域内でその要配慮者の支援者を選定することで、災害時の円滑で迅速な安否確認・避難支援の体制を整えます。

本台帳では“災害時要配慮者の自助・地域（近隣）の共助を基本とし、災害時要配慮者への支援体制の整備を図ることにより、地域の安心・安全体制を強化すること”を目的としています。

## 2 「〇〇区災害時支えあい台帳」の概要（※図1）

### （1）災害時要配慮者の把握と支援方法

台帳の「登録確認書」により、世帯ごとの登録希望者を区が把握します。希望者は、台帳の「申請書」により台帳へ登録します。要配慮者には、災害を想定した支援者等、安否確認・避難支援の方法を定めます。その際、災害時要配慮者と思われるものの、登録を希望しない者は民生児童委員などが把握しておきます。（台帳への登録はすべて任意です）

### （2）災害時要配慮者の支援者と支援班の組織化

災害時の安否確認・避難支援を担う支援者は、隣近所で支えあうことを基本としながら、関係者と協働して支援をします。

### （3）支えあい台帳の継続的な運用

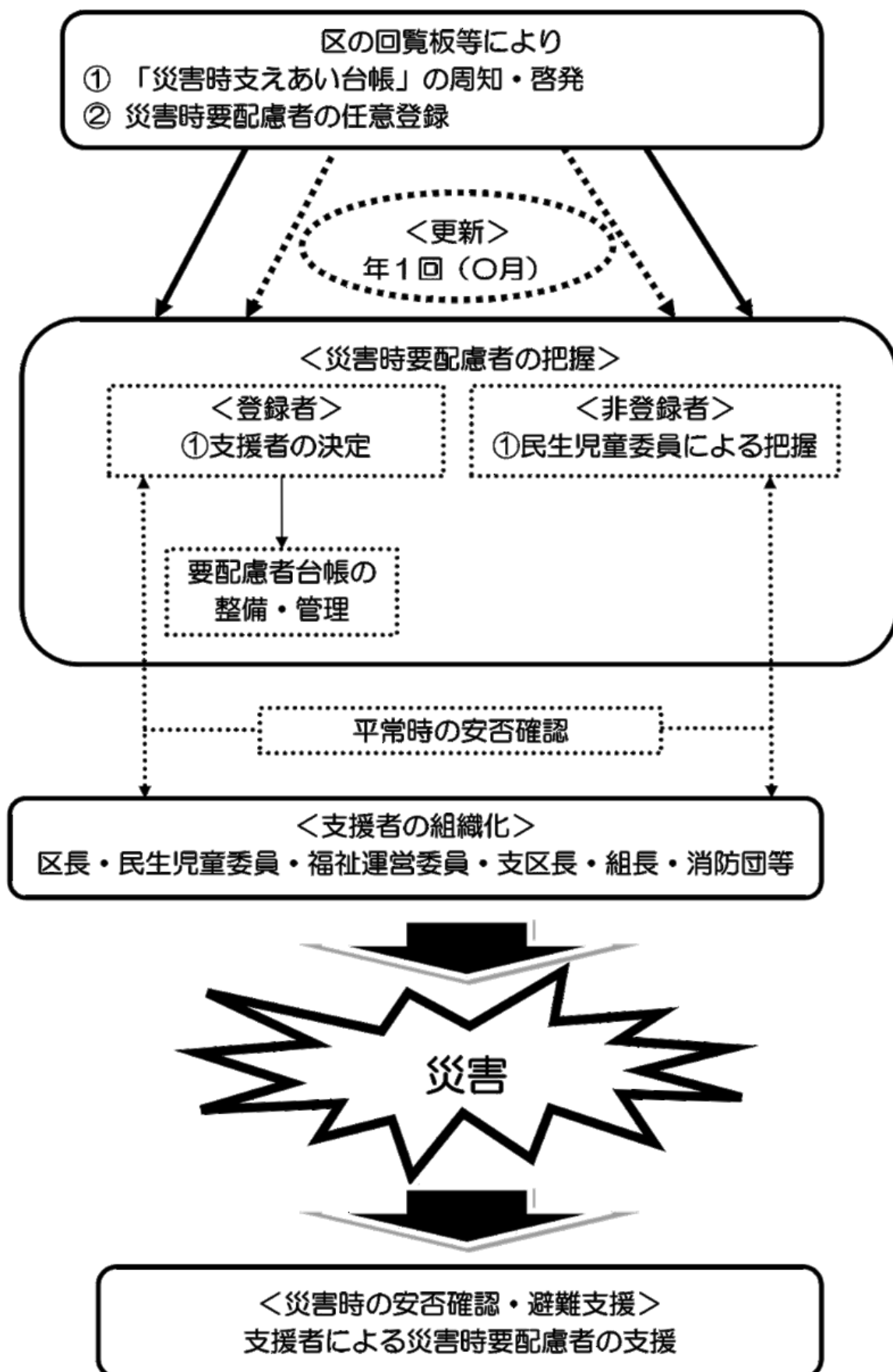
支えあい台帳の運用にあたり継続的な取り組みが必要なことから、要配慮者の把握は、毎年1回（〇月を予定）、区の回覧板等により周知し、定期的に更新を図ります。

### （4）個人情報の管理

台帳の管理については関係者に守秘義務を課し、災害時要配慮者の支援以外の目的には使用しないなど配慮をします。台帳は〇部作成（1部原本、〇部複製）し、区長と副区長、〇〇…が保管します。

<図1>

「災害時支えあい台帳」の概要





### 3 災害時要配慮者について

台帳で支援の対象者となる要配慮者とは、災害時の緊急情報を適切に判断すること、避難場所へ移動すること等に支援を必要とする方です。支援を必要とする主な理由は高齢や障がいによるものが想定されますが、下記のように様々なケースも考えられます。

#### ～ 災害時要配慮者の例 ～

- ✿ 寝たきりや認知症等により介護を必要とする者
- ✿ 慢性疾患等により虚弱な健康状態にある者
- ✿ 膝の痛みや腰の痛み等により歩行が大変な者
- ✿ 耳が遠くテレビやラジオの緊急情報が聞き取れない者
- ✿ 視力が低下し一人では歩行が大変な者
- ✿ 一人暮らしや高齢者世帯で安否確認を要する者
- ✿ 身体や知的、精神等の障がいにより支援を必要とする者
- ✿ 妊産婦や乳幼児等で支援を必要とする者

### 4 災害時要配慮者の支援について

台帳において、要配慮者の支援は隣近所で支えあうことを基本とします。特に災害時については迅速に行うことが必要であり、日頃からお付き合いのある隣近所で要配慮者の支援に取り組むことが重要です。

また、高齢者世帯の増加や核家族化、共働き世帯の増加等、社会構造の変化により、特に日中における支援者の確保が課題であり、区長や民生児童委員、福祉運営委員、地元の消防団等も含めた支援が必要とされ、支援者は隣近所を基本にしながら調整をします。

また、平常時には、回覧板を直接手で渡すことや、新聞受けや郵便ポストなどに物がたまっていないことを確認するなど、様々な方法で安否確認に取り組み、地域の住民が連携して重層的に災害時要配慮者の支援に取り組みます。

### 5 要配慮者台帳の管理について

台帳は、対象者の状況が変化することに考慮し、毎年〇月に更新を図ることとします。区は、回覧板等により周知や啓発を図り、災害時要配慮者の把握に努めるとともに、把握した個人情報については個人のプライバシーに十分な配慮をし、災害時に備えて、必要に応じ関係者（東御市、社会福祉協議会、区役員、民生児童委員、消防団等）において情報を共有します。



# 〇〇区 災害時支えあい台帳

— 令和〇年〇〇月版 —

〔 区 長 用 〕

この「災害時支えあい台帳」は、東御市で大きな災害が発生した際、  
〇〇区で暮らす人々がお互いに協力し、安否確認や避難所への誘導などを  
円滑に行うことを目指して作成されました。

※個人情報につき取扱いには十分に注意してください。

# 〇〇区 災害時支えあい台帳 登録申請者一覧

作成日：令和〇年〇月〇日

| 支区 | 組  | 番  | 要配慮者   | 年齢 | 緊急連絡先      |               | 備考 |
|----|----|----|--------|----|------------|---------------|----|
| 1  | 1  | 1  | 東御 春男  | 88 | 東御 太郎(息子)  | 000-0000-0000 |    |
|    |    | 2  | 谷口 真歩  | 79 | 梅沢 鈴子(娘)   | 00-0000       |    |
|    | 2  | 3  | 森口 佳音  | 83 | 森口 保男(息子)  | 000-0000-0000 |    |
|    | 3  | 4  | 小野 今日子 | 80 | 伴 徳子(娘)    | 0000-00-0000  |    |
|    |    | 5  | 徳永 華   | 78 | 徳永 利昭(息子)  | 000-0000-0000 |    |
|    |    | 6  | 永井 栄一郎 | 38 | 黒崎 有紀(娘)   | 00-0000       |    |
|    | 4  | 7  | 西谷 花穂  | 91 | 西谷 里奈(娘)   | 000-0000-0000 |    |
|    | 5  | 8  | 市原 光一  | 83 | 岩井 武英(息子)  | 000-0000-0000 |    |
|    | 7  | 9  | 松尾 盛夫  | 77 | 柳田 春菜(娘)   | 00-0000       |    |
|    | 8  | 10 | 野本 総一郎 | 82 | 堀 愛子(娘)    | 000-0000-0000 |    |
|    | 10 | 11 | 小山田 竜太 | 83 | 末永 由奈(娘)   | 0000-00-0000  |    |
|    |    | 12 | 佐川 宏   | 88 | 上野 遙(娘)    | 000-0000-0000 |    |
| 2  | 1  | 13 | 江原 麻美  | 79 | 三谷 秋友(娘)   | 0000-00-0000  |    |
|    | 2  | 14 | 小笠原 藤子 | 83 | 浅川 智美(娘)   | 00-0000       |    |
|    |    | 15 | 三原 正夫  | 80 | 大場 絢音(娘)   | 0000-00-0000  |    |
|    |    | 16 | 岡 太郎   | 78 | 岡 勇蔵(息子)   | 000-0000-0000 |    |
|    | 3  | 17 | 岡 初美   | 86 |            |               |    |
|    | 5  | 18 | 鶴田 喜代  | 91 | 鶴田 政利(息子)  | 000-0000-0000 |    |
| 3  | 1  | 19 | 岩崎 敦   | 83 | 小笠原 政春(息子) | 00-0000       |    |
|    | 3  | 20 | 玉城 由香里 | 77 | 篠田 香菜(娘)   | 00-0000       |    |
|    |    | 21 | 小沼 麻世  | 82 | 竹原 亜弓(娘)   | 0000-00-0000  |    |
|    | 4  | 22 | 河上 滉二  | 83 | 河上 晃一(息子)  | 000-0000-0000 |    |
|    | 5  | 23 | 東野 誠   | 83 | 東野 友美(娘)   | 0000-00-0000  |    |
|    |    | 24 | 東野 麻奈  | 77 |            |               |    |
|    |    | 25 | 村上 真依  | 82 | 村上 晴雄(息子)  | 0000-00-0000  |    |
|    | 6  | 26 | 鈴木 優依  | 57 | 小倉 結子(娘)   | 000-0000-0000 |    |
|    | 7  | 27 | 松木 香澄  | 88 | 松木 久寛(息子)  | 00-0000       |    |
|    | 10 | 28 | 松村 紗良  | 79 | 関根 美涼(娘)   | 000-0000-0000 |    |

# 〇〇区 災害時支えあい台帳 登録申請者一覧〔第1支区〕

作成日：令和〇年〇月〇日

| 組  | No | 要配慮者   | 年齢 | 緊急連絡先      |                   | 支援者1        | 支援者2       | 備考         |
|----|----|--------|----|------------|-------------------|-------------|------------|------------|
| 1  | 1  | 東御 春男  | 88 | 東御 太郎 (息子) | 000 - 0000 - 0000 | 中島 藍子 (隣組)  |            | 杖使用、歩行ゆっくり |
|    | 2  | 谷口 真歩  | 79 | 梅沢 鈴子 (娘)  | 00 - 0000         | 中島 藍子 (隣組)  |            |            |
| 2  | 3  | 森口 佳音  | 83 | 森口 保男 (息子) | 000 - 0000 - 0000 | 成田 静子 (隣組)  | 川畑 康夫 (隣組) | 日中のみ一人     |
| 3  | 4  | 小野 今日子 | 80 | 伴 徳子 (娘)   | 0000 - 00 - 0000  | 川畑 康夫 (近所)  |            |            |
|    | 5  | 徳永 華   | 78 | 徳永 利昭 (息子) | 000 - 0000 - 0000 |             |            |            |
| 4  | 6  | 永井 栄一郎 | 38 | 黒崎 有紀 (娘)  | 00 - 0000         | 末永 文子 (隣組)  | 水上 穂花 (隣組) | 身体障害、車いす   |
|    | 7  | 西谷 花穂  | 91 | 西谷 里奈 (娘)  | 000 - 0000 - 0000 | 矢口 剛 (隣組)   | 水上 穂花 (隣組) |            |
| 5  | 8  | 市原 光一  | 83 | 岩井 武英 (息子) | 000 - 0000 - 0000 | 古谷 茂子 (親族)  |            |            |
| 7  | 9  | 松尾 盛夫  | 77 | 柳田 春菜 (娘)  | 00 - 0000         | 板垣 裕次郎 (隣組) | 中谷 春美 (隣組) | 日中のみ一人     |
| 8  | 10 | 野本 総一朗 | 82 | 堀 愛子 (娘)   | 000 - 0000 - 0000 | 板垣 裕次郎 (隣組) |            |            |
| 10 | 11 | 小山田 竜太 | 83 | 末永 由奈 (娘)  | 0000 - 00 - 0000  | 北村 花 (隣組)   | 石沢 孝吉 (隣組) | 日中のみ一人     |
|    | 12 | 佐川 宏   | 88 | 上野 遙 (娘)   | 000 - 0000 - 0000 | 石沢 孝吉 (隣組)  | 北村 花 (隣組)  |            |



# 〇〇区 災害時支えあい台帳 登録申請者一覧 [第2支区]

作成日：令和〇年〇月〇日

| 組 | No | 要配慮者   | 年齢 | 緊急連絡先      |                   | 支援者1        | 支援者2       | 備考     |
|---|----|--------|----|------------|-------------------|-------------|------------|--------|
| 1 | 13 | 江原 麻美  | 79 | 三谷 秋友 (娘)  | 0000 - 00 - 0000  | 川名 健次郎 (隣組) |            |        |
| 2 | 14 | 小笠原 藤子 | 83 | 浅川 智美 (娘)  | 00 - 0000         | 川名 健次郎 (隣組) | 長島 裕司 (隣組) | 日中のみ一人 |
|   | 15 | 三原 正夫  | 80 | 大場 絢音 (娘)  |                   | 川名 健次郎 (隣組) |            |        |
|   | 16 | 岡 太郎   | 78 | 岡 勇藏 (息子)  | 000 - 0000 - 0000 | 岡 勇藏 (親族)   |            | 高齢者世帯  |
| 3 | 17 | 岡 初美   | 86 |            |                   |             |            |        |
| 5 | 18 | 鶴田 喜代  | 91 | 鶴田 政利 (息子) | 000 - 0000 - 0000 | 浦田 直道 (隣組)  |            |        |

# 〇〇区 災害時支えあい台帳 登録申請者一覧〔第3支区〕

作成日：令和〇年〇月〇日

| 組  | No | 要配慮者   | 年齢 | 緊急連絡先       |                   | 支援者1        | 支援者2        | 備考       |
|----|----|--------|----|-------------|-------------------|-------------|-------------|----------|
| 1  | 19 | 岩崎 敦   | 83 | 小笠原 政春 (息子) | 00 - 0000         | 鈴木 勝美 (隣組)  |             | 杖使用      |
| 3  | 20 | 玉城 由香里 | 77 | 篠田 香菜 (娘)   | 00 - 0000         | 小杉 琴葉 (隣組)  | 中本 愛 (隣組)   |          |
|    | 21 | 小沼 麻世  | 82 | 竹原 亜弓 (娘)   | 0000 - 00 - 0000  | 小杉 琴葉 (隣組)  | 中本 愛 (隣組)   | 日中のみ一人   |
| 4  | 22 | 河上 滉二  | 83 | 河上 晃一 (息子)  | 000 - 0000 - 0000 | 平岡 友菜 (隣組)  |             |          |
| 5  | 23 | 東野 誠   | 83 | 東野 友美 (娘)   | 0000 - 00 - 0000  | 桜田 幸治 (隣組)  |             | 高齢者世帯    |
|    | 24 | 東野 麻奈  | 77 |             |                   |             |             |          |
|    | 25 | 村上 真依  | 82 | 村上 晴雄 (息子)  | 0000 - 00 - 0000  | 平岡 友菜 (隣組)  | 高山 真紗子 (隣組) |          |
| 6  | 26 | 鈴木 優依  | 57 | 小倉 結子 (娘)   | 000 - 0000 - 0000 | 高山 真紗子 (隣組) |             | 下肢障害、杖歩行 |
| 7  | 27 | 松木 香澄  | 88 | 松木 久寛 (息子)  | 00 - 0000         | 鳴海 孝行 (隣組)  | 高山 真紗子 (隣組) | 耳聞こえにくい  |
| 10 | 28 | 松村 紗良  | 79 | 関根 美涼 (娘)   | 000 - 0000 - 0000 | 下川 盛雄 (隣組)  |             |          |



**発行 令和3年2月1日（第3改訂版）**

**社会福祉法人**

**東御市社会福祉協議会**

**地域福祉係 ☎ 62-4455**